

平成30年度社会福祉法人陽和福祉会事業報告

1 法人本部

(1) 会議の開催

理事会

平成30年度は3回の理事会を開催した。

日時	議題等
5月14日	*平成29年度事業報告及び決算に関する件 *運転資金借入れに関する件
12月5日	*平成30年度補正予算に関する件 *給与及び退職金規程の一部改正に関する件 *育児・介護休業に関する規程の一部改正に関する件 *ストレスチェック制度実施規程の一部改正に関する件
3月11日	*定款の一部変更に関する件 *経理規程の一部改正に関する件 *平成31年度事業計画及び予算に関する件 *平成30年度第2回評議員会の開催に関する件

評議員会

平成30年度は2回の評議員会を開催した。

5月28日	*平成29年度事業報告及び決算に関する件
3月25日	*定款の一部変更に関する件 *平成31年度事業計画及び予算に関する件

その他

- ・運営推進会議 奇数月に年6回
- ・苦情解決第三者委員会 7月25日

(2) 季刊誌「どんぐり広場」の発行

季刊誌「どんぐり広場」を四季に合わせ、年4回発行し、高森台・石尾台等の地域への回覧、入居者やご家族等に供覧している。

(3) オレンジプラスカフェ（認知症カフェ）

毎月第1、第3金曜日の午後に「オレンジプラスカフェ」を喫茶どんぐりで開き、認知症に関する様々な相談に応じている。外部からの利用は少ないが、中には初めての介護保険サービスにつなげたケースも数件ある。毎回、職員が工夫を凝らした手作りおやつを提供、一人でも多くの方が来店していただけるよう働きかけている。

(4) 「日曜のコーヒーショップ」の開催

隣地の障害者支援施設「はるひ荘」の入所者により、8月から日曜日の午前10時から午後1時まで喫茶どんぐりでコーヒーショップを営業している。

(5) 「高蔵寺ニュータウン桃源郷プロジェクト」への協力

高森台県有地の活用を提案する市民の会による「高蔵寺ニュータウン桃源郷プロジェクト」に協賛し、どんぐりの森の敷地を提供している。平成29年度から始まり今年で3回目になり、2月23日にハナモモ育樹祭が開催され、どんぐりの家の北側の法面などにハナモモを植えていただいた。この春には小さいながらもきれいな花を咲かせている。

(6) 園芸活動（職員の有志と入居者・利用者による）

春日井市から花壇コンクール用の花の苗をもらうなどして出入口横に花壇を設けたり、施設内にプランターを配置し四季折々の花を咲かせている。平成30年度より園芸委員会を立ち上げ、駐車場横の菜園では季節に応じた野菜を育て入居者の皆さんと一緒に育て、収穫を行っている。平成30年度はボランティアの協力により中庭の整備も行う。

(7) 外部研修への参加

月	研修名	参加人数
4月	認定調査員新任研修	1名
4月	接遇マナー研修	4名
5月	ハラスメントの定義と判断基準	1名
6月	訪問看護師クリニカルラダー	1名
8月	介護士ができるリハビリ・個別機能訓練加算について	1名
9月	災害避難所運営と防災訓練	1名
10月	介護事業労務管理フォローアップ研修	1名
10月	地域医療福祉勉強会 がん告知直後の心理	1名
10月	春日台特別支援学校見学会	1名
10月	ハローワーク求人票作成法	1名
10月	高齢者生活支援事例説明会	1名
10月	健康保険事務実践講座	1名
11月	認知症についての市民シンポジウム	1名
11月	やってみよう障害年金請求書類の作成	1名
11月	ユニットケア実践塾	10名
11/12月	要配慮者利用施設防災講習会	1名
12月	介護サービス事業所との情報交換会	1名
12月	尾張北部病病連携講演会	3名
1月	知っておきたい在宅での医療知識 心不全	1名
1月	はじめよう！小児訪問看護	1名
2月	第9回ケアマネ交流会（春日井市薬剤師会）	1名

3月	食事介助の方法（春日井市居宅連）	2名
----	------------------	----

(8) 内部研修の実施

月	研修名	講師	参加人数
5月	AED講習	春日井消防署	10名
6月	福祉施設における食中毒対策	外部講師	10名
6月	福祉施設における食中毒対策	外部講師	14名
6月	どんぐりの家機械浴研修会	外部講師	4名
7月	誤薬のいろいろ	外部講師	8名
8月	交通安全講習	外部講師	8名
9月	介護施設で入居者を看取るための基礎知識	水野看護師	14名
10月	ノロウイルスになった場合について	外部講師	25名
11月	褥瘡予防と褥瘡ケア	市民病院看護師	10名
12月	身体拘束勉強会	外部講師	20名
1月	転倒・転落	安全委員会	15名

(9) 委員会の開催状況（毎月1回開催）

委員会	委員会開催日	主な役割
安全委員会	第4火曜日	入居者の安全に関すること、研修
感染委員会	第3木曜日	感染予防、対策、研修の実施
教育・防災委員会	第2金曜日	各種研修、勉強会の管理、避難訓練等の実施
食事・栄養委員会	第4木曜日	日頃の食事に関すること。行事食の管理。
行事委員会	第4水曜日	各種行事の開催。
園芸委員会	不定期	入居者・利用者も加わり畑、花壇の整備

2 地域密着型特別養護老人ホーム どんぐりの森

入居者数の推移（定員29名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	28	29	29	28	28	29
平均要介護度	4.4	4.5	4.5	4.4	4.2	4.4
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	29	29	29	29	28	28
平均要介護度	4.3	4.4	4.3	4.4	4.4	4.5

ユニット数 3（さくら、あじさい、ひまわり）

職員数 常勤職員 20名 非常勤職員 8名（平成31年3月31日現在）

入居者の重度化が進む中でも小規模特別養護老人ホームの特性を活かし、入居者一人ひとりの生活パターンに合わせたケア、ボランティアによる演奏や上映会等を実施している。各ユニ

ットに置いて小行事を実施しており、状態に応じて日常生活をよりよく過ごしていただくようサービスを提供している。平成30年度は感染症や大きな事故もなく安定した1年となった。

3 認知症高齢者グループホーム どんぐりの森

入居者数の推移（定員18名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数	17	18	17	18	17	18
平均要介護度	2.4	2.3	2.2	2.2	2.2	2.3
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	18	18	17	18	18	18
平均要介護度	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1

ユニット数 2（こすもす、さざんか）

職員数 常勤職員 11名 非常勤職員 9名（平成31年3月31日現在）

日用品の買い物など、機会を見つけては外出を行っている。ボランティアによる、仏画教室、演奏会、上映会、園芸活動等、入居者の好みに合わせた行事も充実してきており活動性の維持に向けて選択の幅も広がっている。また、各ユニットにおいて調理を行い可能な限り入居者の皆さんにお手伝いをして頂いている。5年が経過したこともあり開設当初からの入居者は4名となった。特別養護老人ホームと連携を図り、入居者に合った事業所に移動して頂いている。

4 小規模多機能型居宅介護事業所 どんぐりの森

登録利用者数の推移（定員25名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録人数	18	17	17	19	15	15
平均要介護度 (要介護)	2.5	2.1	2.1	2.1	2.5	2.4
要支援人数	6	5	5	3	4	4
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録人数	18	18	20	22	21	21
平均要介護度 (要介護)	2.2	2.1	2	2.2	2.1	2.1
要支援人数	4	2	1	1	1	1

職員数 常勤職員 7名 非常勤職員 8名（平成31年3月31日現在）

訪問サービス、通所サービス、宿泊サービスを組み合わせ、各利用者に適切なサービスを提供、利用者は要支援の方が3～5名と少なく在宅のサービスとしては重い方に利用していただいている。地域の高齢者の皆さんができるだけ自宅で過ごせるよう、また、その後の施設への入居もスムーズに行くよう今後も支援していく。

5 サービス付き高齢者向け住宅どんぐりの家

利用者数の推移（定員33名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
入居者数		18	20	25	26	27
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
入居者数	29	28	33	32	33	33

職員数 常勤職員 1名 非常勤職員 3名（平成31年3月31日現在）

平成30年5月に開設。入居も順調に進み、12月には満室となった。開設当初は職員にとまどいもあったが徐々に慣れてきた。自立度の高い入居者もおり入居者自身によるボランティア活動、雑木林の整備、菜園の整備が進められている。また、各種行事をどんぐりの森と共同して行っており日常生活の活性化を図っている。

6 訪問看護ステーション どんぐりの森

利用者数の推移（登録人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
介護保険	17	18	17	17	20	21
医療保険	11	10	11	10	12	10
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
介護保険	22	25	23	25	24	24
医療保険	9	9	9	11	10	11

職員数 常勤職員 2名 非常勤職員 3名（平成31年3月31日現在）

平成28年10月1日に開設。平成30年5月にどんぐりの家に移転する。在宅での医療対応者であるため、利用者の体調により新規利用や利用停止など変動はあるが現在35名と利用者が増えてきた。最近では医療保険の対象者である年齢の若い利用者もいる。今後も利用者の拡大を図っていく。

7 デイサービスどんぐりの家

利用者数の推移（1日の利用定員15名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録者数		3	3	6	7	8
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	8	11	15	16	15	15

職員数 常勤職員 3名 非常勤職員 2名（平成31年3月31日現在）

平成30年5月に開設、年度末には登録者が15名となった。利用者の3分の1はサ高住以

外の自宅からの利用となっている。利用者一人ひとりに寄り添い小規模のデイサービスの特徴を活かしたサービスを提供している。

8 ヘルパーステーションどんぐりの家

利用者数の推移

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
登録者数		2	4	7	7	7
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
登録者数	8	10	12	11	12	12

職員数 常勤職員 5名 非常勤職員 3名 (平成31年3月31日現在)

平成30年5月に開設、利用者はサ高住の入居者。24時間サ高住に職員が常駐しており夜間の需要にも対応できる体制となっている。

9 全体行事

* 夏まつり

8月25日に夏まつりを実施。今年からどんぐりの家も加わり、入居者・利用者・ご家族・職員、地域の方々等、300名弱の参加があった。今回も坂下区会や春日井リハビリテーション病院からの備品借入、ボランティア等の協力を頂き、屋外で盆踊り、屋台(飲食・ゲーム)、花火などを行い楽しいひとときを過ごした。

* もちつき大会

どんぐりの森では12月26日、どんぐりの家では12月27日にそれぞれもちつき大会を開催。今回は必要な備品を施設で購入した。また、今年度も高森台地区社協の皆さんの協力を得て入居者、ご家族も参加していただいた。

10 ボランティアによる活動

- * 蕎麦打ち、昼食に手打ち蕎麦をどんぐりの森の入居者、どんぐりの家の入居者にそれぞれ年6回提供
- * 移動売店、どんぐりの森において毎月1回、お菓子、日用品等の販売
- * 元入居者のご家族様が玄関ホールにて生け花
- * 小規模多機能型居宅介護事業所における利用者への援助
- * 認知症カフェにおけるカフェのお手伝い
- * 入居者・利用者への仏画教室
- * 入居者・利用者への絵画教室

その他、多目的ホール、地域交流ホールでの演奏会等には多くのボランティアに参加していただいている。

1 1 「喫茶どんぐり」利用状況

喫茶室内の自販機が撤去されたが継続して地域開放している。オレンジプラスカフェを含め、入居者家族、近隣への周知も進み毎日のように利用していただけるようになってきた。毎週日曜日にははるひ荘の入所者による日曜のコーヒーショップも開かれている。

1 2 どんぐりの森「多目的ホール」、どんぐりの家「地域交流ホール」利用状況

毎月2回以上ボランティアの皆さんによる演奏会等の行事、職員研修などにも使用している。地域にも開放しており、地域高齢者の会合などにも利用されている。「地域交流ホール」においては地域の皆さんにも参加していただき8月から介護予防を目的としたふれあい運動教室を開催し毎月定期的実施している。また、各種ボランティア活動にも使用されている。